

2020 年 3 月 16 日 初版

2020 年 4 月 13 日改訂

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について(2020 年 4 月 13 日改訂)

一般社団法人 日本口腔顔面痛学会

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) (以下、新型コロナ) が蔓延しています。

医療従事者として、日常的に手指衛生を含む標準予防策を徹底し、呼吸器感染症の疑われる患者に対してサージカルマスク着用、眼の防護に努めて下さい。自分自身を守ることが、患者、同僚、従業員、家族を守ることにつながります。

新型コロナに関する知見を以下に紹介します。知見は日々更新されており、昨日の常識が明日には通用しない場合もあります。最新のものを参照してください。歯科関係は日本歯科医師会の「都道府県歯科医師会宛て通知」が日々、情報更新されています。

<https://www.jda.or.jp/dentist/coronavirus/>

1) 診療時の感染対策

日本環境感染学会のガイドラインでは、医療従事者がサージカルマスクは着用しているが眼の防護なしで、長時間(数分以上)、患者に接触(2メートル以内に座って話しをするなど)した場合、患者が新型コロナウイルス感染とわかれば、最後に曝露した日から 14 日間の就業制限となります。

歯の切削などに関しては、厚生労働省から以下の通知が出ています。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000620324.pdf>

2) 味覚障害・口腔乾燥・嗅覚障害

新型コロナ患者に味覚障害・口腔乾燥(日本耳鼻咽喉科学会は嗅覚障害も指摘)が見られることが報告されています。しかし味覚障害等の患者全てが新型コロナ患者でないことにも留意する必要があります。

感染が疑われる患者は耳鼻咽喉科や病院等に紹介せず、「帰国者・接触者相談センター」に相談するように伝えてください。これは厚生労働省の推奨です。

3) NSAIDs 使用による新型コロナ悪化の可能性

イブプロフェンなど非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)の使用による新型コロナの悪化の可能性が米国食品医薬品局(FDA)から指摘されています。しかし仮説の段

階であり、反対の意見もあります。

<https://www.fda.gov/drugs/drug-safety-and-availability/fda-advises-patients-use-non-steroidal-anti-inflammatory-drugs-nsaids-covid-19>
<https://www.bmj.com/content/368/bmj.m1168>

4) 自院で新型コロナ患者が発生した時

患者を含む自院関係者に新型コロナ患者、あるいは濃厚接触者等が発生した場合は、「帰国者・接触者相談センター」に自院対応を相談してください。職員の出勤停止判断なども含めた具体的な指示・アドバイスが得られます。

新型コロナ患者あるいは濃厚接触者はウイルスの被害者です。**追い詰めるような言動、個人情報を漏らすような行動は、患者に寄り添う本学会の基本姿勢と相いれません。**感染が拡大してギスギスした世相となっていますが、適切な対応をお願いします。

最新情報は以下をご参照下さい。

厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

日本歯科医学会分科会ホームページにおける＜ 新型コロナウイルス感染症関連情報＞2020.04.03

<https://www.jads.jp/what/index.html>

日本歯科医師会

<https://www.jda.or.jp/dentist/coronavirus/>